

## 2015年度の保険事故・保険金支払の特色

独立行政法人日本貿易保険  
債権業務部

### 1. はじめに

今回は「2015年度の保険事故の特色」についてご紹介いたします。

2015年度の保険事故発生状況は、バイヤー件数は対前年度比で増加したものの、事故発生額は減少しました。保険金支払については、非常危険事故で大型の保険金請求があったことから、対前年度比で大幅に増加いたしました。

次項から、詳細データを示しながら、具体的に説明させていただきます。

### 2. 2015年度の保険事故発生と保険金支払いの実績

#### (1) 非常危険／信用危険別の推移

(単位: 百万円)

| 区分          | 危険区分   |       | 2013 年度 | 2014 年度 | 2015 年度 | 前年度比     |
|-------------|--------|-------|---------|---------|---------|----------|
| 事故発生<br>(注) | 非常危険事故 | 金額    | 22,522  | 10,195  | 10,563  | 3.6%     |
|             |        | バイヤー数 | 22      | 19      | 26      | 36.8%    |
|             | 信用危険事故 | 金額    | 7,448   | 20,127  | 15,573  | -22.6%   |
|             |        | バイヤー数 | 57      | 79      | 93      | 17.7%    |
|             | 金額合計   |       | 29,970  | 30,322  | 26,136  | -13.8%   |
|             | 件数合計   |       | 79      | 98      | 119     | 21.4%    |
| 保険金支払       | 非常危険事故 | 金額    | 436     | 867     | 18,571  | 2,042.0% |
|             |        | バイヤー数 | 1       | 6       | 8       | 33.3%    |
|             | 信用危険事故 | 金額    | 11,798  | 2,235   | 3,824   | 71.1%    |
|             |        | バイヤー数 | 15      | 17      | 21      | 23.5%    |
|             | 金額合計   |       | 12,234  | 3,102   | 22,395  | 622.0%   |
|             | 件数合計   |       | 16      | 23      | 29      | 26.1%    |

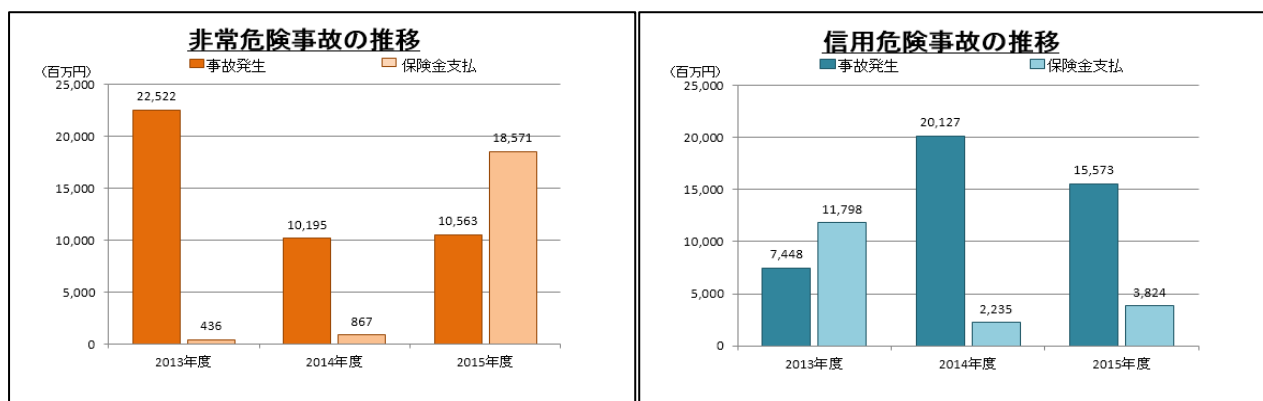
注)\*事故発生は、各年度内に受理した危険発生通知・損失発生通知(売買契約上の決済期日を一定期間経過した場合等にお客様より NEXI 宛てにいただく通知)の件数。

\*危険発生通知・損失発生通知後に全額入金となるケースや保険金請求が年度をまたぐケース等があるため、当該年度の事故発生と保険金支払の金額・バイヤー数にずれが生じています。

2015年度の事故発生金額は、全体で261億円となりました。非常危険事故は対前年度比でほぼ横ばいとなりましたが、信用危険事故が減少したため、事故発生金額合計は対前年度比で42億円減少となりました。

一方、保険金支払いについては、2015年度は全体で224億円となりました。非常危険事故については、南米向けで多額の保険金支払いを行ったため、対前年度比で約20倍となりました。信用危険事故については、保険金請求案件が増加したこともあり、対前年度比で16億円の増額となりました。

#### <2013年度～2015年度の事故の推移>



#### (2) 地域別

##### <2015年度の地域別実績>

(単位: 百万円)

| 地域      | 事故発生金額 |        |        | 保険金支払金額 |       |        |
|---------|--------|--------|--------|---------|-------|--------|
|         | 非常危険   | 信用危険   | 合計     | 非常危険    | 信用危険  | 合計     |
| アジア・中近東 | 1,163  | 7,287  | 8,450  | 0       | 2,531 | 2,531  |
| ヨーロッパ   | 3      | 346    | 349    | 20      | 4     | 24     |
| 北・中米    | 0      | 5,458  | 5,458  | 0       | 980   | 980    |
| 南米      | 1,443  | 516    | 1,959  | 18,551  | 33    | 18,584 |
| アフリカ    | 7,954  | 1,960  | 9,914  | 0       | 276   | 276    |
| オセアニア   | 0      | 6      | 6      | 0       | 0     | 0      |
| 合計      | 10,563 | 15,573 | 26,136 | 18,571  | 3,824 | 22,395 |

##### <2015年度の非常危険事故に係る国別保険金支払金額>

| 危険区分 | 国名      | 金額(百万円) | 構成比    |
|------|---------|---------|--------|
| 非常危険 | ベネズエラ   | 18,534  | 99.8%  |
|      | 英国(*1)  | 20      | 0.1%   |
|      | ペルー(*2) | 17      | 0.1%   |
| 合計   |         | 18,571  | 100.0% |

(\*1)EU 制裁によりロシア向け貨物の出荷が一時差し止めされ、その後再出荷に際して滞船料等の追加費用が発生したものの。

(\*2)港湾ストライキにより貨物輸出船の着岸遅れが生じ、滞船料の追加費用が発生したものの。

### ①事故発生状況

2015年度の非常危険事故発生金額は、アフリカが8割、次いで南米とアジア・中近東が各1割を占めています。アフリカと南米は「支払国に起因する外貨送金遅延」等による事故が多くなっています。一方、信用危険事故発生金額は、アジア・中近東が5割を占めています。

### ②保険金支払い状況

2015年度の非常危険事故による保険金支払金額については、ベネズエラで185億円、次いで英国、ペルーの順となっております。

一方、信用危険事故による保険金支払金額については、アジアで25億円（約7割）、次いで北・中米で9億円（約3割）となりました。

## 3. 2015年度の信用事故発生状況の分析

### (1) 保険種別（短・中長期）

| 保険種 |          | 包括区分 | 金額(百万円) | 構成比    | 件数(注) | 構成比    |
|-----|----------|------|---------|--------|-------|--------|
| 短期  | 貿易一般     | 企業総合 | 2,424   | 15.6%  | 25    | 26.3%  |
|     |          | 一般企業 | 532     | 3.4%   | 4     | 4.2%   |
|     |          | 組合   | 6,954   | 44.7%  | 9     | 9.5%   |
|     |          | 個別   | 1,411   | 9.1%   | 24    | 25.3%  |
|     | 限度額設定型   | －    | 476     | 3.1%   | 4     | 4.2%   |
|     | 輸出手形     | －    | 10      | 0.1%   | 3     | 3.2%   |
|     | 簡易通知型包括  | －    | 51      | 0.3%   | 4     | 4.2%   |
|     | 再保険(受再)  | －    | 3,424   | 22.0%  | 3     | 3.2%   |
|     | 中小企業     | －    | 172     | 1.1%   | 18    | 18.9%  |
| 中長期 | 貿易代金貸付   | －    | 119     | 0.8%   | 1     | 1.1%   |
|     | 海外投資     | －    | 0       | 0.0%   | 0     | 0.0%   |
|     | 海外事業資金貸付 | －    | 0       | 0.0%   | 0     | 0.0%   |
| 合計  |          |      | 15,573  | 100.0% | 95    | 100.0% |

注：全体のバイヤー数は93バイヤーですが、同じバイヤーに対して複数保険種が契約されているため、

保険種別に集計をしますと件数が95となります。

2015年度の信用事故発生金額は全体で約156億円となりましたが、保険種別に集計すると、貿易一般保険の組合包括保険が全体の約5割を占めています。

## (2) バイヤー格付別(短期)

| 危険区分 | バイヤー格付(引受時) | 金額(百万円) | 構成比    | バイヤー数 | 構成比    |
|------|-------------|---------|--------|-------|--------|
| 信用危険 | EA          | 6,133   | 39.4%  | 6     | 6.5%   |
|      | EC          | 289     | 1.9%   | 1     | 1.1%   |
|      | EE          | 216     | 1.4%   | 1     | 1.1%   |
|      | EF          | 7,408   | 47.6%  | 78    | 83.9%  |
|      | GA          | 799     | 5.1%   | 3     | 3.2%   |
|      | GE          | 553     | 3.6%   | 2     | 2.2%   |
|      | SA          | 175     | 1.1%   | 2     | 2.2%   |
| 合計   |             | 15,573  | 100.0% | 93    | 100.0% |

バイヤー格付別では、バイヤー件数ベースでみると、8割以上が EF 格で発生しており、金額ベースでみると5割近くは EF 格、4割は EA 格で発生しています。

※バイヤー格付けの内容はこちらのHPを御覧ください

<http://nexi.go.jp/about/step2-8.html#yoshin>

## (3) てん補範囲別

| 危険区分 | てん補範囲 | 金額(百万円) | 構成比    | 件数(注) | 構成比    |
|------|-------|---------|--------|-------|--------|
| 信用危険 | 船積前   | 5,397   | 34.7%  | 3     | 3.2%   |
|      | 船積後   | 10,176  | 65.3%  | 91    | 96.8%  |
| 合計   |       | 15,573  | 100.0% | 94    | 100.0% |

注: 全体のバイヤー数は 93 バイヤーですが、船積前と船積後の事故の両方が発生したため、てん補範囲別に集計しますと件数が 94 となります。

信用事故でのてん補範囲別では、船積後の事故が金額及び件数ベースで圧倒的多数を占めています。

## 4. おわりに

2015年度における NEXI の保険金支払い総額は、非常危険事故で大型の保険金請求があったことから、前年を大幅に上回る水準となりました。2016年度も、引き続き社会的緊張の続く中東情勢や資源価格の低迷に伴う資源国の外貨債務リスク等を踏まえると、大型の保険事故・保険金支払につながる可能性は引き続き存在します。

ベルン・ユニオン※統計においても、全世界ベースでの保険金支払い総額は2009年の5,465百万ドルをピークに、2010年、2011年は3,000百万ドル台に減少したものの、その後2012年以降は4,000百万ドル台となり、2015年には6,166百万ドルと、各国の輸出保険機関にとってはここ10年間で最も多くの保険金を支払った年となりました。(※ベルン・ユニオン : 各国の輸出保険機関が加盟している国際輸出信用保険機構。今月号 NEXI ニュース ベルン・ユニオン春期会合開催報告 もご覧下さい)

お客様におかれましては、引き続き損失防止・軽減へのご協力をお願いするとともに、万一、保険事故が発生しましたら、NEXI の下記窓口までご連絡頂きますようお願いいたします。

また、保険事故に関連して、保険内容や保険金請求等の各種手続きについて、ご質問等ありましたら、ご遠慮なく下記窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ先： 日本貿易保険(NEXI)債権業務部 査定グループ  
TEL:0120-673-094(フリーダイヤル)

以上